

# 調布まち会だより

No.7  
2001初夏号



発行：特定非営利活動法人調布まちづくりの会 郵便振込口座：00150-1-136749  
〒182-0024 東京都調布市布田1-49-8 飯寄ビル302 /TEL&FAX: 0424-88-4022  
http://www.fukuda.is.uec.ac.jp/cmn/index.htm /mail:machikai@fukuda.is.uec.ac.jp

**景** 色は、一朝一夕ではできません。また景色は、日々刻々と変化しています。その変化は、私たちの生活の証です。マンションが建つのも、私たちの誰かが必要としているからです。

さてさて、これから私たちはいったいどんな景色を創ったり、守ったりしていくのでしょうか。

調布まちづくりの会では、あなたの好きな「ちょうふ」の、おすすめの景観・とっておきの眺め、などの作品を募集しています。絵・俳句・写真など60センチ角以内で、画鋏でとめられるものなら何でもOKです。コンテストですので、いろいろな賞を用意しています。たくさんの応募をお待ちしています。

お問い合わせは0424-88-4022へ

## 景観コンテスト作品募集！！ あなたの好きな調布の良いところ 絵・写真・俳句など

このコンテストは、今年11月10日に開催予定の「みんなのワークショップ『景観』2001秋」のイベントとして開催します。

- 募集期間 8月25日(土) - 8月27日(月)
- 直接持込先 ちょうふだぞう 14時 - 17時
- 郵送先 〒182-8799 調布郵便局留 調布まちづくりの会
- 公開審査 9月1日(土) 16時～ (引き続き表彰式)
- 作品の展示 応募作品は、8月29日(水)～9月2日まで  
たづくり「みんなの広場」に展示いたします。

協賛：国際交流協会・まちづくり市民フォーラムほか  
後援：調布市・調布市観光協会・調布FMほか

## 調布まち会 事務所移転のお知らせ

調布市布田1-49-8 飯寄ビル302

調布まちづくりの会の新事務所を下記に開設しましたのでお知らせいたします。

今までは間借りの身分で何かと不便をおかけしましたが、NPO法人としての発足から2年目を迎え、狭いながらも楽しい我が家のような事務所を持つことができました。

した。新事務所は、調布駅東口下車1分、通称「百店街」のほぼ中央に位置しております。皆様お気軽にお

立ち寄りいただき、まちづくりの交流の場としてご利用願えれば幸いです。どうぞ、よろしく。

## 地域通貨「ちょー」通帳を発行

新事務所は、1階でないのが残念ですが、この場から人と人が、手をつなぎ合えるまちづくりにむけて、多彩な情報を発信して行きたいと、会員一同、夢を語り合っているところです。

そのひとつの試みとして、調布の地域通貨の通帳を発行しました。通貨の単位を、「ちょうふ」にちなんで、「ちょーcho:c]と名づけました。目安は1日7時間の作業を

調布地域通貨

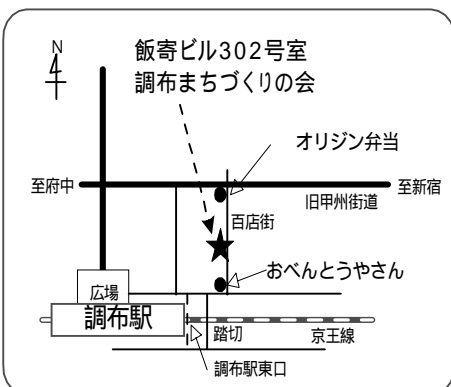
ちょー通帳



発行：NPO 法人調布まちづくりの会

切絵風のデザインがステキ

100とします。あなたの感謝の気持ち「ちょう」をやり取りしてみませんか？お問い合わせは事務所まで。



# 特定非営利活動法人調布まちづくりの会この1年

## 2000年度活動報告書より

### 定例会

当会の定例会は原則、毎月第一水曜日 19:00 ~ 開催。場所は、総合福祉センター団体室、201 会議室など調布駅周辺の会場を使用。内容は前半に景観部会・相互塾・市政楽習会などの報告関連、後半に自由討議。自由討議は、その場でメンバーの発言が口火となる場合や、事前に事務局会議で提案している場合などがあります。脱線や場所を変えての延長もしばしば。



### 部会

#### 市政楽習会

都市計画マスタープランの策定やその後いくつかの活動における市との関わりの中で、行政の仕組みの中には普通の市民にはなかなか理解し難い所があることに気がつきました。そのような経験から、職員と会員、会員と会員同士が政策について共通理解や共有した上で市政への発言、参画、提言等が的確に行なえるのでは

ないかと考えました。市の出前講座を利用して、市職員を講師に迎え学習会を開催、2年目が経過しました。時には、講師の職員のなかなか聞けない私見も飛び出し、お互いに腹藏なく意見交換が出来、顔の見える関係が築かれたと思います。特に12年度は、市以外の講師も迎えて開催することが出来ました。

#### シンボル道路部会

調布市都市計画マスタープランでは「住みつづけたい緑につつまれるまち」をめざし、「人と環境を優先する交通体系づくり」を進めるとしている。調布駅 - 深大寺バス停間の計画道路(3.4.30号線)と調布駅 - 桜堤通り間の計画道路(3.4.29号線)は、S60年度の基本計画で“調布のシンボル道路”と位置付けられた。マスタープランの考えを実現させたいと、シンボル道路部会ではNO2測定など大気汚染調査や市へのヒアリング調査・提言などを行っています。



#### おしゃべりサロン相互塾

私たちの日常生活では、近代化の波を強く受けて、暮らしは少し良くなったように思いますが、人と人との交流の広がり、特に世代間の触れ合いの機会は失われて行っているように感じられます。そのことは、私たちにとって大切な伝統を若い世代へ伝えて行くことを難しくしています。

まちづくりは、人と人との触れ合いからという原点に戻って、3世代以上の人たちが気軽に立ち寄り、おしゃべりできる場として、「相互塾」を始めました。昨年3月にスタートし、この4月まで、15回(月1回)を数えることになりました。調布にまつわる話を中心に、映画、パソコン、草花・樹木、子供と親父、写真撮影行などを、話のネタにしてお互いの出合いを愉しんでいます。どなたでも、フリーに参加できる社会の中の大家族のようなものに育って欲しいと思っています。



## ニュースレターの発行

季刊『調布まち会だより』は、A4版4ページで、各号300～500部発行です。会員には郵送。市民へのPRのために会員有志が地域センター等に持参。調布市立図書館(10館)にはバックナンバーが保管されています。NO.6は2001年記念号として8ページで発行、最年少メンバーもえちゃんのかわいいイラストが好評でした。企画会議をもち定例会で確認して進めています。ホームページにも掲載していますので一見をおすすめします。写真・イラストがカラーで鮮明に見られます。

<http://www.fukuda.is.uec.ac.jp/cm/n/kaihou.htm>



## ニュースレター mini

調布まちづくりの会のスケジュール案内葉書です。メーリングリストに加入していない会員向けに毎月1回発行しています。調布まちづくりの会のような市民団体において、ホームページやメーリングリストはとても重宝しますが、そういった便利な道具が普及すればするほどその道具を使わない方に対して出来る限り同じ情報を提供するという姿勢が重

要になります。当会の集まりや催しだけでなく市や他団体の催しも紙面の許す限り掲載しています。

しかし実はニュースレター miniにはもうひとつのポイント、沖崎剛氏の描くスケッチがあります。必ずしも旧所名跡の類ではありませんが、沖崎氏の優しい視線を通して描かれる風景は大変好評です。

## ホームページ・メーリングリスト

調布まちづくりの会では外部への情報発信の道具として、電気通信大学福田研究室の協力のもとにホームページを開いています。このホームページをご覧になって連絡を頂いたことも少なくありません。アクセス数は昨年7月以降で2000弱、これは

平均すると毎日約8.5回のアクセスがあったことになります。昨年度1年間にメーリングリストを通じて配信されたメールは900通弱。ただし発信者は30人足らずであり、ひとりで150通を超える発信をしている人もいます。今のところ会員のなかでも発信をする人とならない人がはっきり分れる傾向が見られます。

## 他団体交流

ネパールのNGOや多摩市・長野市・杉並区のまちづくりグループとの情報交換をしました。



## ボランティアの集いへの参加

平成13年3月11日(日)調布駅南口広場で開かれた「ボランティアの集い」に参加しました。主催は、調布市社会福祉協議会で、市内のボランティア団体が多数参加し、ボランティア活動を広く紹介、あるいはボランティア活動をしている団体同士の交流を目的としたものです。本会は、パネル展示とバザー(持寄り品販売)で参加。用意した鞆、古本、雑貨などを完売しました。

## 第1回NPOフェスタに参加

やあやあNPOフェスタはNPOの交流とPRが目的。市内24団体が参加し、10月29日、たづくりを舞台に、展示、発表、講演などを行う。まちは全貌紹介、蔵の写真集、シンボル道路のN02調査、まち会だよりなどをパネルで紹介。密度濃い活動振りが講演でも誉められたり、工事用フェンスを展示ボードに使う珍しい体験もしました。終了後は全員参加で賑やかに懇親会もおこなわれました。



## 事業

### 旧大町小学校建物の利活用計画

新しく市の施設として生まれ変わる旧大町小学校建物の利活用の方向性の調査を行いました。(調布市から委託)

「住民の意向の集約・整理」として、アンケート(1999年度)2度のワークショップを行い、(1)ハードもソフトも共に「市民参加でつくる」体制が必要。(2)「相互乗り入れ」「相乗り」などの運営が必要といった方向性を導き出しました。継続した活動を続ける予定です。

## 2001・3・4 みんなのワークショップ景観シンポジウム報告

99年に引き続き、調布市都市計画課（当時）と協働で続景観シンポジウムを開催しました。

今回は「みんなでまちを見て調布の景観を語ろう - ケーススタディ編 -」として、参加者が商業者、ビルオーナー、建築家、買い物客、はじめて調布に来た人などになったつもりで調布駅前を歩き、その後で調布の景観を語るワークショップを行いました。

当日は春の嵐で参加は25人程度と多くはありませんでしたが、まちあるきの間は丁度雨が上がり、ワークでは中身の濃い議論ができました。今後は市民提案型で景観ガイドラインのようなものがつくれないか検討を重ねていく予定です。



## まちづくり交差点

ここでは市内でおこるまちづくりの動きを紹介し、皆さまからの情報をお待ちしています。

### 相互塾 5/28(月)報告

#### 「調布に住んで～呉さんの身辺雑記」

ゲストスピーカー 呉文子(オ・ムンジャ)さん

相互塾としては、スピーカーに外国籍のひとをお呼びしたのは初めてでした。画期的なことで記念すべき例会でした。

呉さんに1時間強、話をさせていただき、フリートークに入りました。呉さんから出席者に、「韓国または北朝鮮に籍のある人と友達である人はいますか」という質問がされ、全員に話をさせていただこうとしましたが、途中で時間切れとなりました。呉さんは調布の人達の対応が非常に良く、調布を大変好きになられたそうですが、不思議にも日本人のグループ二話をして欲しいと呼ばれたことは初めてだったので、喜んでいただきました。

交流という観点では、良い機会を提供できたと思います。終わった後に、「続きをしては」という提案が聞こえました。

参加者数：15人（内、まちづくりの会会員は7名）

### 相互塾 今後の予定

#### 第19回

8/26(日)「僕の調布にも空襲があった」

2時～4時(1:30開場)調布市文化会館たづくり9階研修室/北部公民館「平和講演会」と共催(定員40名/申し込み先0424-88-2698(北部公民館))

#### 第20回

9/17(月)「調布の由来を探る(その2)」

19:00～21:00/総合福祉センター

#### 第21回

10/29(月)「テレビジョンの生い立ちとハイビジョン」

19:00～21:00/総合福祉センター

#### 第22回

11/26(月)「東京から大阪まで、東海自然道を歩く」

19:00～21:00/総合福祉センター

#### 第23回

12/17(月)「東海道五十三次を歩き終えて」

19:00～21:00/総合福祉センター

お問い合わせは、88-9993(森下)まで。

まち会定例会 9/5(水) 10/3(水) 11/7(水)

19:00～21:00 総合福祉センター団体室

### 会員募集中!!

#### 入会申し込み

調布まちづくりの会に入会ご希望の方は、お手数ですが郵便振込みでお願いします。会費は年2000円です。

郵便振込口座加入者名 調布まちづくりの会

00150-1-136749

【編集後記】NPO法人になって1年3ヶ月がたちました。税務署への申告など、春からなれない手続きに振りまわされ、理事たちは疲れ気味。ニュースレターの原稿は1本も届かず、春号は休刊。というわけで、暑い暑い夏になってしまいました。

2001年度の総会も5月30日に無事終了。新理事がきまり、新事務所にも来訪者が増えてきました。秋に向かってまた一歩ずつ前進しましょう。(江刺)

暑い夏!



てつや萌絵